The background features a series of vertical bars in shades of purple, blue, and green on the left side. To the right, a series of parallel diagonal lines in vibrant colors (green, blue, purple, pink, and red) extend from the bottom towards the top right, creating a sense of depth and movement. The overall aesthetic is modern and digital.

**2025年8月付け  
IDS製品アップデート  
内容のご案内**

**本丸EXv2**

## 機能追加・機能改善

1. 二の丸側で物件台帳の見積番号を削除することなく、本丸で工事解除できるようになりました。
2. 既存の明細行の中分類を変更した時、見積初期設定から各掛率をセットできるようになりました。
3. 工事見積明細画面の「保存」機能の「復元ポイント」が増えました。
4. 1画面の資材選択で「お気に入り」の資材選択ができるようになりました。
5. 点検見積の管理資料も見積書と同様、金額がゼロの明細は除外して出力することができるようになりました。
6. 明細画面上部に表示されている「見積番号 + 工事名 + 工種名」に「工種番号」を付加して表示されるようになりました。
7. 物件を再利用する時、複写する項目を個別に設定することができるようになりました。
8. 明細画面で親子明細の「親」行のみを選択した状態で、親子明細をまとめて削除できるようになりました。
9. 「受注処理」画面に「請求情報」を表示し、入力した内容を二の丸の「物件台帳」に反映させることができるようになりました。
10. 受注処理後に「台帳参照」ボタンによって開く二の丸の「物件台帳参照」画面で「請求先情報」が確認できるようになりました。
11. 表紙画面から「得意先詳細」画面を表示して、契約限度額などの情報を確認することができるようになりました。

## その他改善

12. 本丸から開く二の丸工事台帳参照画面でメンテナンスを行う際、作業予定タブも編集できるよう改善しました。
13. 工事見積書の内訳書の内訳行直下に消費税を印字できるよう修正しました。  
※本機能をご利用の際は、見積書帳票テンプレートの修正が必要になります。

# 1. 二の丸側で物件台帳の見積番号を削除することなく、本丸で工事解除できるようになりました。

二の丸側で物件台帳に紐付けられた見積番号を削除することなく、以下の条件で工事解除できるようになりました。

## 【工事解除ボタンが有効になる条件】

- ・ログインユーザーのパスワード設定（詳細設定）で「☐ 受注処理を不可にする」にチェックが付いていないこと
- ・紐付いている物件台帳が未成工事であること
- ・紐付いている物件台帳の実行承認状態が未申請であること

## ▼「工事見積表紙」画面-管理タブ

管理	見積特記	メモ	見積仕様	案件書庫	案件特記	建物情報	案件状況
区分名1							
区分名2							
契約金額		281,000					
契約日		2025/04/01					
状況	99	受注					
工事番号	0000007100						
工事台帳登録日	2025/07/17						
		受注処理					
		台帳参照	工事解除				

工事解除

工事解除処理を行います。  
※解除した場合、同じ工事台帳と紐づけることができなくなります。  
よろしいですか？

はい(Y) いいえ(N)

有効になります。

## ▼二の丸「物件台帳」画面-見積タブ

管理	見積特記	メモ	見積仕様	案件書庫	案件特記	建物情報	案件状況
区分名1							
区分名2							
契約金額		281,000					
契約日		2025/04/01					
状況	99	受注					
工事番号							
工事台帳登録日							
		受注処理					
		台帳参照	工事解除				

工事番号と工事台帳登録日が削除されます。

書庫管理	出来高	見積	請求明細	建物管理	実行承認	作業予定
見積番号	IDS0000301	見積日付	2025/04/14			
見積管理番号		見積金額	281,000			
1	図面	コメント				

見積情報が削除されます。

## 2. 既存の明細行の中分類を変更した時、見積初期設定から「提出用数量補給」、「その他率」、「雑材率」をセットできるようになりました。

これまでは、既存の明細行の「中分類」のみを変更した時、見積初期設定より該当する中分類の各掛率をセットできるようになりました。掛率をセットする項目は、「システム設定」の「見積明細設定」タブで設定できます。

### ▼「システム設定」画面の「見積明細設定」タブ（旧タブ名は「見積明細チェック設定」）

システム設定

基本設定 環境設定 物価単価設定 複合単価設定 対象分類

**見積明細設定** 受注処理設定

分類変更設定

- ☒ 中分類変更時に初期設定の率をセットする
- ☒ 確認画面を表示する

再設定項目 ※チェックを付けた項目は初期設定の率を設定します

[施工あり]

- ☒ 単価掛率

[施工なし]

- ☒ 単価掛率 ☒ 補給率 ☒ 雑材率 ☒ その他率

見積明細チェック設定

☐ 明細チェック機能を利用する

「☒確認画面を表示する」にチェックが付けると、中分類変更時に確認画面を表示します。

「施工あり／なし」ごとに、掛率をセットしたい項目にチェックを付けます。

### ▼「分類変更処理」確認画面

分類変更処理

チェックした項目に初期設定の率をセットします。よろしいですか？

[施工あり]

- ☒ 単価掛率

[施工なし]

- ☒ 単価掛率 ☒ 補給率 ☒ 雑材率 ☒ その他率

はい いいえ

### ▼「見積入力初期設定」画面

コード	中分類 名称	基準単価		定価		拾い数量		歩掛調整率	雑材率	その他率
		原価率	見積率	原価率	見積率	原価率	見積率			
	基本	80	120	60	80	80	100	100	3.0	12.0
851	電線管・付属品類	85	120	60	80	80	130	120	5.0	14.0
853	ボックス類	80	120	60	80	80	100	100	3.0	12.0

### ▼「明細入力」画面

分類	中分類名	大分類CD	大分類名	品名CD	品目名称	規格CD	規格名称	見積掛率	調整桁	調整方法
1	851 電線管・付属品類	02	電気 (B材)	101010	ネジ付電線管	001	E 19	120	小数点以下第1位	四捨五入
2										

「中分類」を変更すると、「見積入力初期設定」より設定した各掛率をセットします。

付属品/継手率	接合率	支持率	ハツリ率	補給率	雑材率	施工率8	施工率9	その他率
50				130	5.0			14.0

### 3. 工事見積明細画面の「保存」機能の「復元ポイント」が増えました。

処理を実行する際に自動で保存され、そのポイントに戻ることが出来る機能に「復元ポイント」を追加しました。

#### ▼「見積明細」画面

The screenshot shows the 'Estimate Detail' screen with the title '明細入力 [0000001301:てすと-1 普通 電灯設備]'. The '明細' (Detail) tab is selected. A callout box lists the targets for the 'F1 Reference' function:

- 【[F1 参照]の対象項目】
- ・中分類
- ・品目名称
- ・規格名称
- ・単位
- ・労務区分1～3
- ・備考1・2
- ・端数調整桁・調整方法
- ・印刷まとめ区分
- ・資材区分
- ・原価・見積計算式
- ・施工方法・施工場所

Another callout box lists the current 'Restore Points' (復元ポイント):

- 【現在の「復元ポイント」】
- ・行削除前
- ・「工種まとめ」実行前
- ・「並び替え」実行前
- ・「資材集計」実行前
- ・「本m換算」実行前
- ・明細入力開始自動保存
- ・「明細備考変更」実行前

The '保存' (Save) button is highlighted with a red box, and a purple arrow points to the '復元' (Restore) button, which is also highlighted with a red box. Below the main screen, there is a small window showing 'F11' and 'F12' buttons, with 'F12' labeled '復元実行' (Execute Restore).

以下の「復元ポイント」を追加しました。

#### ▼規格変更を実行した時の規格変更前

The screenshot shows the '規格変更' (Specification Change) menu. The '規格変更' option is highlighted with a red box. The menu also includes options like '商品マスタ(単価変更)', '建設物価', '積算資料', and '並べ替え'.

#### ▼参照画面から選択入力した時の入力前

The screenshot shows the 'Estimate Detail' screen with the 'F1 参照' (Reference) button highlighted with a red box. The button is labeled '参照' (Reference). The screen title is '明細入力 [IDS0014701: #777]'. The '明細' (Detail) tab is selected.

#### 【[F1 参照]の対象項目】

- ・中分類
- ・品目名称
- ・規格名称
- ・単位
- ・労務区分1～3
- ・備考1・2
- ・端数調整桁・調整方法
- ・印刷まとめ区分
- ・資材区分
- ・原価・見積計算式
- ・施工方法・施工場所

## 4. 1画面の資材選択で「お気に入り」の資材選択ができるようになりました。

### ▼「見積明細」画面の「資材選択（中分類参照）」画面

中分類 参照(見積明細)			
資材	関連資材	お気に入り	
分類コード	中分類名称	大分類名称	
1 101	電線管・付属品類	電気 (B材)	
2 108	ボックス類	電気 (B材)	
3 160	IC電線類	電気 (B材)	

通常の資材選択では、「中分類参照」画面の「お気に入り」タブに表示されます。

### ▼「見積明細」画面の「資材選択」画面（1画面对応）

新機能

本丸EXv2

F6 資材選択 F7 数量入力 F11 閉じる F12 実行

資材選択 参照(見積明細)

☐ 複合単価 ☐ 施工方法 ☐ 施工補給 ☐ 明細備考 ☐ 物価単価の表示 ☐ 実行後画面を

お気に入り

画面左上の大分類選択コンボボックスから「お気に入り」を選択します。

無条件  
電気(A材)  
電気(B材)  
管(機器)  
管(部材)  
防災(機器)  
防災(部材)  
非課税部材  
雑材料  
労務費  
外注費  
その他  
経費  
経費計算要素  
お気に入り

中分類マスタの「お気に入り」にチェックが付いた中分類のみが表示されます。

分類コード	中分類名称	大分類	単位	基準単価	定価	務区分
1 101	電線管・付属品類	電気 (B材)	m	239.00	0.00	001
2 108	ボックス類	電気 (B材)	m	332.00	0.00	001
3 160	IC電線類	電気 (B材)	m	471.00	0.00	001
			m	564.00	0.00	001
			m	795.00	0.00	001
			m	1,195.00	0.00	001
			m	1,559.00	0.00	001
			m	1,707.00	0.00	001
			m	2,015.00	0.00	001
			m	2,630.00	0.00	001
			m	3,156.00	0.00	001
			m	4,358.00	0.00	001
			m	8,867.00	0.00	001

## 5. 点検見積の管理資料も見積書と同様、金額がゼロの明細は除外して出力することができるようになりました。

【点検見積オプション】

### ▼「管理資料印刷」画面（点検見積）

本丸EXv2

F2 プリンタ設定 F9 印刷 F11 閉じる

印刷帳票選択

プリンタ設定 OKI C811(PCL)

	帳票名	印刷	画面	PDF
1	見積明細チェックリスト A3	<input type="checkbox"/>		
2	見積明細チェックリスト A3 (見積)	<input type="checkbox"/>		
3	見積明細チェックリスト A3 (根拠)	<input type="checkbox"/>		
4	見積明細チェックリスト A4 (見積)	<input type="checkbox"/>		
5	見積明細チェックリスト A4 (根拠)	<input type="checkbox"/>		

印刷範囲

☐ 設備指定

設備名 ~ 設備選択

☒ 金額が“0”の時はその明細行を印字しない

ここにチェックを付けて印刷すると、金額がゼロの明細行は除外して、金額が入っている明細行のみが印刷されます。

## 6. 明細画面上部の青枠内に表示されている「見積番号＋工事名＋工種名」に「工種番号」を付加して表示されるようになりました。

「見積番号＋工事名＋工種名」の表示に「工種番号」を付加することで、その明細が属する総括画面の工種が階層付きの場合でも特定しやすくなりました。

### ▼「総括入力」画面

総括入力 [IDS0000401:あいうえお邸 新築給排水設備工事]									
表紙 総括 明細									
見積 管理 実行予算 Smart									
← 工種階層 → 行挿入 計挿入 コメント 値引き									
	工種番号	工 種 名				単位	数量	見積単価	見積金額
1	1	給排水衛生設備工事				式	1.00	564,030.00	564,030
2	1-1	衛生器具設備工事				式	1.00	226,200.00	226,200
3	1-2	給水設備工事				式	1.00	37,900.00	37,900

### ▼「明細入力」画面（従来）

明細入力	[IDS0000401:あいうえお邸 新築給排水設備工事-衛生器具設備工事]
表紙 総括 明細	
見積 管理 実行予算	

[IDS0000401:あいうえお邸 新築給排水設備工事-衛生器具設備工事]  
見積番号:工事名称-工種名



工種番号を付加しました。

明細入力	[IDS0000401:あいうえお邸 新築給排水設備工事 1-1:衛生器具設備工事]
表紙 総括 明細	
見積 管理 実行予算	

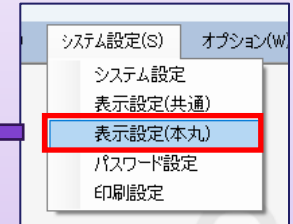
「」は全角スペース  
「:」は全角コロン

[IDS0000401:あいうえお邸 新築給排水設備工事「1-1:衛生器具設備工事」]  
見積番号:工事名称「工種番号:工種名



## 7. 物件を再利用する時、複写する項目を個別に設定することができるようになりました。

これまでは、複写可能な「表紙」画面の項目が固定で複写されていましたが、  
複写したい項目／複写したくない項目を「表示設定」画面で個別に設定することができるようになりました。  
再利用時の「枝番あり／なし」の場合を個別に設定できます。



### ▼「システム設定」-「表示設定（本丸）」画面の「物件一覧」タブ

表示設定(本丸)									
物件一覧									
	標準項目名	表示項目名	物件表示区分	表紙必須項目	表紙初期値	コメント	再利用(枝番あり)	再利用(枝番なし)	
1	見積番号	見積番号	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
2	代表見積	代表見積	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
3	状況コード	状況CD	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
4	状況	状況	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
5	見積承認状態コード	見積承認状態	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
6	受注承認状態コード	受注承認状態	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
7	工事名	工事名	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	
8	工事名2	工事名2	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
9	得意先コード	得意CD	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	
10	得意先名称	得意先	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
11	得意先名称2	得意先2	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
12	得意先担当者	得意先担当	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
13	見積日付	見積日付	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	
14	担当者コード	担当CD	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	
15	担当者名	担当者名	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
16	部門コード	部門CD	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	
17	部門名称	部門	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
18	見積金額	見積額	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
19	原価金額	原価額	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
20	粗利金額	粗利額	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
21	粗利率	粗利率	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
22	税率	税率	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
23	消費税	消費税	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
24	見積金額税込	見積額税込	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
25	NET 金額	NET (提示額)	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
26	NET 粗利金額	NET 粗利額	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
27	NET 粗利率	NET 粗利率	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
28	工期開始	工期開始	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	
29	工期終了	工期終了	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	
30	工期	工期(文字)	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	

システム上、複写できない項目は  
チェックを付けることができません。

再利用時に複写したい項目に  
チェックを付けます。

コードと名称がある項目は、コード  
のみチェックを付けることで、  
コードと名称両方を複写対象に  
します。  
また、コードが未入力で名称の  
み入力されている場合も複写し  
ます。

## 8. 明細画面で親子明細の「親」行のみを選択した状態で、親子明細をまとめて削除できるようになりました。

これまでは、親子明細の「親」と「子」全ての行を選択しなければ削除することができませんでしたが、「親」行のみを選択すればまとめて削除できるようになりました。  
これによって、明細画面で「子を非表示」にしている場合などもそのまま削除ができます。

### ▼「明細入力」画面

	中分類CD	中分類名	品目名称						
8									
親	418	配線器具-ハナソニック (ET付接地ダブルコンセント 新金属P	2P15A・E×2+ET	箇所	1.00	1.00	1.00		
子	418	配線器具-ハナソニック (ET付接地ダブルコンセント 金属枠	2P15A・E×2+ET WTF113238W	個	1.00	1.00	1.00		
子	418	配線器具-ハナソニック (コンセントプレート 新金属			1.00	1.00	1.00		
親	418	配線器具-ハナソニック (15・20A ET付接地コンセント			1.00	1.00	1.00		
子	418	配線器具-ハナソニック (15・20A ET付接地シングルコ			1.00	1.00	1.00		
子	418	配線器具-ハナソニック (コンセントプレート 新金属			1.00	1.00	1.00		
15									

「親」行が選択範囲に含まれていれば、その親子明細はまとめて行削除されます。

この親子3行が  
削除対象

見積明細

?

選択されたデータを削除しますか？  
※選択行に紐づけされた子行やコメント行も合わせて削除されます。

はい(Y) いいえ(N)

削除対象の「子」行の直後にあるコメント行もまとめて削除されます。(従来通り)

## 9. 「受注処理」画面に「請求情報」欄を表示し、入力した内容を二の丸の「物件台帳」の「請求情報」欄に反映させることができますようにになりました。

二の丸の「物件台帳」に「請求先情報」欄が追加されたことに伴い、本丸から「受注処理」を行う際に、「得意先」と「請求先」が異なる場合など、あらかじめ「請求先情報」を入力しておくことで、物件台帳に反映させることができます。

### ▼「受注処理」画面

受注処理					
	契約日	契約金額	税率	消費税	メモ
1	2025/07/01	281,000	10	28,100	
2					
3					
4					
5					

注文書	<input type="radio"/> 有 <input checked="" type="radio"/> 無
契約書	<input type="radio"/> 有 <input checked="" type="radio"/> 無
出来高工事	<input type="radio"/> 有 <input checked="" type="radio"/> 無
前受金	<input type="radio"/> 有 <input checked="" type="radio"/> 無

工事担当名	
工事部門名	

新規工事番号	0000008000	左記の工事番号で
--------	------------	----------

請求情報			
請求先コード	00002	いろはに株式会社	<input checked="" type="checkbox"/> 受注先セット
住所	999-9999		
請求メモ		請求予定日	2025/04/30 月末締め 合計
入金メモ		入金予定日	2025/05/31 月末締め 翌月

物件台帳にセットする「請求先情報」を入力します。

「得意先」と「請求先」が同じ場合は、「☒受注先セット」にチェックを付けることで、「受注先（得意先）」の情報をセットします。

### ▼「システム設定」-「特殊ルーチン」タブ

半年未満 半年以上、1年未満

- ☐ 二の丸台帳参照の見積再取込を使用する
- ☐ 物件一覧で状況を設定する時に確認メッセージを表示する
- ☒ 受注時に請求情報を登録する
- ☒ 処理時に得意先詳細画面を表示する
- ☒ 得意先詳細ボタン ☒ 見積承認 ☒ 受注承認

上図の「☐受注時に請求情報を登録する」にチェックを付けると「請求先情報」欄が表示されます。

ただし、前項8の通り、二の丸側の「☐物件台帳の請求先情報を使用しない。」にチェックが付いている時は、この設定は無効状態になり、チェックを付けることはできません。

## 10. 受注処理後に「台帳参照」ボタンによって開く二の丸の「物件台帳参照」画面で「請求先情報」が確認できるようになりました。

二の丸の「物件台帳」に「請求先情報」欄が追加されたことに伴い、本丸の「台帳参照」でも下記条件により「請求先情報」欄が表示できるようになりました。「得意先」と「請求先」が異なる場合の確認に便利です。

### ▼「明細入力」画面

物件台帳 登録修正									
工事番号	000007800	<input type="checkbox"/> 管理対象外	<input checked="" type="radio"/> 完成基準	<input type="radio"/> 工事進行基準	作成日	2025/07/24	更新日	2025/07/24	
営業担当名	001 ほんまるくん	営業部門名	100 本社	工事部門名					
工事名称	○ビル電気設備工事 く設備用サンプル				注文書	<input type="radio"/> 有 <input checked="" type="radio"/> 無	状況		
受注先名	00002 いろはに株式会社	契約書	<input type="radio"/> 有 <input checked="" type="radio"/> 無	施工遅れ					
都道府県		出来高工事	<input type="radio"/> 有 <input checked="" type="radio"/> 無	予算 0%					
施工場所	○○市○区	前受金	<input type="radio"/> 有 <input checked="" type="radio"/> 無	粗利 100%					
主な工事		一般管理費	10.0	28,108					
主な工事2		予定利益	90.0	252,972					
工種区分	1001 電気設備	実行利益	90.0	252,972					
工種区分		請求区分							
1	2025/07/02	契約金額	281,080	率	10	消費税	28,108	税込金額	309,188
2			0	0			0	0	0
材料		見積時原価	190,852	予算金額	0	発注金額	0	原価金額	0
労務			0	0	0	0	0	0	0
外注			0	0	0	0	0	0	0
経費			0	0	0	0	0	0	0
合計			190,852	0	0	0	0	0	0
合計			281,080	28,108	309,188				
着工日	2025/04/14	完成予定日	2025/04/18	請求					
引渡日		完成日		入金					
請求先コード	00002	住所	999-9999	請求先セット	<input type="checkbox"/>				
請求予定日	2025/04/30	月末締め 合計請求書	入金予定日	2025/05/31	月末締め 翌月入金 振込				
メモ1	書庫管理	出来高	見積	請求時	建物管理	実行承認	作業予定		
メモ2	見積番号	ID00000302	見積日付						
メモ3	見積管理番号		見積金額	281,080					
メモ4	ファイル名	マ	コメント		種類	更新日	登録日		
メモ5	1 図面				フォルダ	2025/04/28	2025/07/23 12:21		
メモ6	2 写真				フォルダ	2025/04/28	2025/07/23 12:21		
メモ7									
メモ8									
メモ9									
請求条件									

「請求先情報」が表示されます。

請求先コード	00002	住所	999-9999	請求先セット	<input type="checkbox"/>
請求予定日	2025/04/30	月末締め 合計請求書	入金予定日	2025/05/31	月末締め 翌月入金 振込

### ▼二の丸EXv2の「システム設定」-「特殊ルーチン」タブ

#### 二の丸承認 設定

- ☒ 実行予算承認を利用しない。
- ☒ 発注承認を利用しない。

#### 物件台帳 請求先情報設定

- ☐ 物件台帳の請求先情報を使用しない。

#### 得意先詳細設定

- ☐ 得意先詳細(契約限度額)を使用しない。

上図の「☐物件台帳の請求先情報を使用しない。」にチェックが付いている時は、従来通り、「請求先情報」欄は表示されません。

表示内容の詳細は、二の丸EXv2の「IDS製品アップデート内容のご案内」をご覧ください。

## 11. 表紙画面から「得意先詳細」画面を表示して、契約限度額などの情報を確認することができるようになりました。

二の丸の「得意先詳細参照」に「契約限度額」の項目が追加されたことに伴い、本丸の表紙画面から「得意先詳細」画面を表示することができるようになりました。

また、設定により、「見積・受注承認」や「受注処理」を行う前に、「得意先詳細」画面を自動的に表示させて確認することもできます。

### ▼「表紙入力」画面

法定福利費 実行予算

F1 参照 F2 - F3 得意先詳細 F4 F5

表紙入力 [0000002701:〇ビル電気設備工事]

### ▼「システム設定」-「特殊ルーチン」タブ

☐ 物件一覧で状況を設定する時に確認メッセージを表示する

☒ 受注時に請求情報を登録する

☒ 処理時に得意先詳細画面を表示する

☒ 得意先詳細ボタン ☒ 見積承認 ☒ 受注承認 ☒ 受注処理

### ▼「得意先詳細参照」画面

得意先詳細参照

F1 参照 F2 - F3 - F4 - F5 検索実行 F6 - F7 - F8 - F9 - F10 - F11 閉じる F12 -

得意先コード: 3054 〇〇商事 □〇〇支店

住所: 731-0123 広島市佐伯区 中央8丁目1-2-3

フリガナ: マルマルショウジ

分類: 0054

代表者: △△次郎

資本金: 5,000,000

電話番号: 082-1234-5678

FAX: 082-1111-2222

携帯番号: 090-1111-2222

部門名: 高知支店

担当者名: 〇〇三郎

役職: 課長

メールアドレス: 〇〇@△△.co.jp

項目	金額
限度額	1,000,000
未入金	3,300
入金予定	11,000
未現金化	0
未請求金額	94,600
合計	108,900
限度額残	891,100

締日: 31 合計請求書: あり 予備3指: なし 予備2(請求画面表示): 至急、請求書作成

回収区分名: 振込 入金日: 翌月 31 入金集計コード: 0054

手形割合率1: 30% 境界額: 1,000,000 手形割合率2: 70%

過去請求履歴 過去入金履歴

〇 当月 ● 過去3ヶ月 〇 全て 〇 期間設定 2025/07/01 ~ 2025/07/31

請求日	請求番号	工事番号	工事名	税抜金額	消費税額	請求額	備考1
2025/07/22	000000338	1600004500	〇〇ビル 点検	10,000	1,000	11,000	

範囲指定 請求額: 11,000 入金額: 0 未入金額: 11,000

上図の「☐ 処理時に得意先詳細画面を表示する」にチェックを付けると、それぞれチェックの付いた処理を実行する際に「得意先詳細画面」を表示します。

「☒ 得意先詳細ボタン」にチェックを付けると、表紙入力画面にファンクションキー[F3 得意先詳細]が表示されます。

「得意先」の「契約限度額」などが確認できます。

表示内容の詳細は、二の丸EXv2の「IDS製品アップデート内容のご案内」をご覧ください。

レベルアップに関しては、こうじやさん管理ツールより最新版をダウンロードをして実行をお願い致します。

データベースのレベルアップが必要になります。

レベルアップを実行する時には、全てのパソコンでIDS製品を終了していただき、レベルアップの実行をお願い致します。

なお、ご不明な点は弊社担当またはサポートデスクまでお問い合わせください。

引き続き弊社製品をよろしくお願い申し上げます。